

「キャリア・プロフェッショナル養成講座(第6期)」基本構成 約144時間

※一部変更になる場合があります
 ※日程調整の都合により、科目番号順の実施とならない日があります。

1コマは75分

テーマ	科目タイトル	コマ数	担当講師(敬称略)
初回オリエンテーション		1	コーディネーター(原恵子・高橋南海子)
1.キャリア・プロフェッショナルとしての在り方	1-①キャリア・プロフェッショナルとしての在り方	1	岡田昌毅(筑波大学教授)
	1-②-A キャリア・プロフェッショナルへの期待	1	山本浩司(厚生労働省若年者・キャリア形成支援担当参事官付キャリア形成支援室長)
	1-②-C キャリア・プロフェッショナルへの期待	1	山口満(キャリアコンサルティング協議会事務局長)
	1-③キャリア支援者の職業的発達	2	原 恵子(筑波大学准教授)
2.キャリアコンサルティングに必要な理論と実践	2-①キャリア心理学	4	岡田昌毅(筑波大学教授)
	2-②認知行動療法の基礎	6	沢宮容子(筑波大学教授)・加濃正人(新中川病院医師・昭和大学横浜市北部兼任講師)
	2-③システミックアプローチ	4	田附あえか(筑波大学助教)
	2-④アセスメントとケースの概念化	3	大川一郎(筑波大学教授)
	2-⑤ヘルピング・スキル	4	藤生英行(筑波大学教授)
	2-⑥グループプロセス	4	飯田順子(筑波大学准教授)
リフレクション①		1	コーディネーター
3.生涯発達に関する領域	3-①発達心理学1:概論とアタッチメント	3	安藤智子(筑波大学教授)
	3-①発達心理学2:発達障がい	2	鈴木俊介(大塚病院児童精神科部長)
	3-②大学生や若年就業者の心理と課題	2	道谷里英(順天堂大学准教授)
	3-③大学生の成長と入社後の適応	2	高橋南海子(明星大学特任准教授、筑波大学非常勤研究員)
	3-④教育心理学概論	3	外山美樹(筑波大学准教授)
	3-⑤女性の心理と課題	2	加藤容子(相山女学園大学教授)
	3-⑥高齢期の心理と課題	4	大川一郎(筑波大学教授)
リフレクション②		1	コーディネーター
4.人間関係や社会行動に関する領域	4-①惨事ストレスと悲嘆の心理	3	松井豊(筑波大学名誉教授)
	4-②ソーシャルスキルの心理学	3	相川充(筑波大学教授)
	4-③組織における人間関係	2	藤 桂(筑波大学准教授)
	4-④脳の働きと社会行動	2	小川園子(筑波大学教授)

テーマ	科目タイトル	コマ数	担当講師(敬称略)
5.キャリア開発と組織開発に関する領域	5-①産業・組織心理学概論1	4	堀内泰利(慶應義塾大学SFC研究所上級研究員、筑波大学非常勤研究員)
	5-②人的資源管理概論	4	今野浩一郎(学習院大学名誉教授)
	5-③リーダーシップ概論	2	岡田昌毅(筑波大学教授)
	5-④組織開発概論	2	吉武博通(東京都立大学法人理事、東京都立大学学長特任補佐 筑波大学名誉教授)
	5-⑤組織におけるキャリア開発	2	花田光世(慶應義塾大学名誉教授)
	5-①産業・組織心理学概論2	2	堀内泰利(慶應義塾大学SFC研究所上級研究員、筑波大学非常勤研究員)
リフレクション③		1	コーディネーター
6.職場における心の健康に関する領域	6-①心身医学	3	村上正人(国際医療福祉大学教授、山王病院心療内科部長)
	6-②アディクションと支援	2	原田隆之(筑波大学教授)
	6-③働く人のメンタルヘルス	4	大塚泰正(筑波大学准教授)
	6-④ポジティブ心理学	3	小玉正博(埼玉学園大学教授、筑波大学名誉教授)
リフレクション④		2	コーディネーター
7.労働・雇用に関する領域	7-①ファイナンシャル・プラン	3	氏家祥美(ハートマネー代表;ファイナンシャルプランナー)
	7-②労働関連法規	3	石井清香(石井清香事務所所長;特定社会保険労務士)
リフレクション⑤		2	コーディネーター
8.実践的研究に関する基礎知識	8-①心理学研究法(質的研究の基礎)	2	濱口佳和(筑波大学教授)
	8-②心理学研究法(量的研究の基礎)	2	松井豊(筑波大学名誉教授)
[現代の労働課題]	[1] 貧困や社会福祉	2	関谷大輝(東京成徳大学准教授)
	[2] 子育てと仕事の両立	1	宮崎真理子(認定NPO法人フローレンス ディレクター)
	[3] マイノリティの雇用やダイバーシティ	1	梅田恵(EY Japan アソシエイトディレクター)
	[4] 職場における合理的配慮	2	八重田淳(筑波大学准教授)
	[5] 治療と仕事の両立	1	平岡晃(コマツ健康増進センタ副所長(産業医))
総括		4	コーディネーター